

# 小頭岳

平成 23 年 3 月 11 日 (金)  
新合地区振興会  
振興会便り  
文責: 佐々木 元  
NO. 17

## 「小学校統合は25年度に!!」 ～2段階方式で～

2月3日に第三回河浦地区学校統合推進協議会が行われました。  
新合としては、これまでの話し合いを踏まえて、子供達の為には四校全部一緒に統合した方が良く平成25年度統合を要望しましたが合意できず富津と第一分校は平成24年度に、新合と宮野河内は平成25年度と2段階で統合することになりました。今後この方向で統合についての話し合いが進められると思います。

## 長寿の秘訣

- ◎読書を楽しむ。毎日1冊は読み上げる。(移動図書が来るのが待ち遠しい。)
  - ◎歯を大切にしている。(1日4回歯磨き)
  - ◎食べ物をよく噛んで食事を取っている。
  - ◎野菜などを作って体を鍛えている。
- 小林 イキエさん(下津留区帯取)94歳に聞きました。

## がんばってます⑩ 市平区市ノ瀬「高道喜楽さん」

### 新合の活性化を目指して

高道喜楽さん(87歳)は、河浦町の町議会議員を32年間も勤められ町全体や新合地区の発展の為に多大の貢献をされた方である。

その町議会議員を平成10年に、ご勇退されたがその記念にすべて実費で60本の吉野桜を植林された。場所は、柴田克仁さん前の橋(一町田川)付近から国道整備された



川沿いの土手10メートルおきに一本ずつ植えてある。植樹の時は市之瀬地区の方もこぞって協力されたと言う。

赤城の所から平床まで数百メートルに植えられた桜の手入れも大変である。邪魔になる枝や下草刈りなど年に3～4回は自分でされるが、市之瀬地区の協力も勿論ある。

大方は順調に成長しているが、益田方面からの強風で成長が止まったり、逆に栄えすぎて葉桜になったりして一斉に花が咲かない悩みもあるという。育て方を本やテレビで見たりして桜の手入れに余念がないが、先般のテレビで花が咲かないのには刺激を与えた方がよいと話があったので、枝を切ったりして刺激を与えてみたという。今年度(22年度)は暑かったり寒かったりの気候だったので花が一斉に咲くのではないかと期待しておられた。

三月末には地区住民みんなが集まって桜祭りができる事を楽しみにしていると顔をほころばせながら話された。私も昨年楽しませていただいたが、今年もあの「平床一直線」を通りながら春の訪れを楽しみにしている所である。



高道さんには立派な桜道並木造りと共に、「これだけは新合にしか無い」というものを造りだし、新合の活性化につなげたいという最終の願いがある。米寿を迎えた今でも若者と集い、新合の将来を熱っぽく語られ指導されている。老いて益々郷土への思いは盛んであった。話を聞きながら頭の下がる思いであり、新合地区振興会への大きな刺激にもなった。

話はそれるが桜と言えば旧河浦中学校周辺の桜は見事である。昭和35年、新合中学校と一町田中学校が統合し、新校舎

が建てられ昭和37年4月落成。その時、田中義人先生が在職中で先生の義理の祖父吉仲光一様(宮本春志先生など)と一緒に上手に植樹されたのが、みごとに成長した今の桜である。市之瀬の桜も旧河浦中周辺の桜に負けない桜並木に成長することを期待している。

先人や先輩の郷土への熱い思いや願いを忘れず受け継ぎ発展させたいものである。

## \*「架け干し米」注文増加!\* 240kg 発送

5回目の「架け干し米」の発送を2月18日にしました。今回は注文が増え15名から240kgの注文がありました。ありがとうございました。

注文のたびに米以外の物品も欲しいという要望がありましたので、検討委員会では平成23年度は漬物・山芋・野菜等の新たな商品開発にも取り組む事にしました。

皆さんの更なる理解と協力が成功のカギです。ご支援ご協力をお願い致します。



## 充実した閉校式 ～地域総合学習の会～

平成22年度の地域総合学習の会の閉校式をしました。年間に9回実施している最後の地域総合学習の会(閉校式)でした。



雪の残る寒い1月23日(日)に実施しましたが、それでも22名の参加がありました。

今回は講演会でしたが、講師は本渡の迦葉寺(かしょうじ)住職の葛西和尚さんでした。「縁」という演題で話されました。

迦葉寺も住職が居ない時期があり、その間檀家が毎日お寺の掃除等の世話をされていたそうです。檀家の方が住職に話されるには「自分達が真身になってお寺の世話をするようになって初めて『自分達の寺』と自覚するようになった。」とのこと等々。

内容ある話で参加者も外は寒くても心温まって帰られました。

平成23年度も多くの参加をお願い致します。

## 古稀記念に寄附 昭和32年度新合中卒業生より

2月に第10回(昭和32年度)新合中学校卒業生の古稀記念クラス会があった。津留神社で御祓いをしてもらったあと西海岸～富岡観光をし、シーサイドホテルに恩師の小松(旧姓倉田)勝江先生をお招きし古稀祝い旧交を温めあったという。

その際、郷土に育てられた感謝の気持ちを表わそうと新合地区振興会に代表の平田利昭さんから寄附をいただいた。

その気持ちを大切に新合地区の活性化の為に有効に使わせていただきたいと思います。

ありがとうございました。

## 『道路工夫物語』(10)

### ～ ありがたくない勲章 ～

霜の朝も、地面が凍っていても若い時から「ハダシ!」や「ハダカ!」でも汗が出る程の暑がりであった惣八さん。

最初の頃は、草刈や樹木の伐採は造林ガマや手引き鋸でやっていたが、機械化が進み千エンソーや草刈機を使って作業になった。県の指導ではこれらは一日に2時間以上は使って作業してはならないことになって

いた。それでも、ほとんど毎日のことである。やがて暑がりの体に変化が訪れる。夏でも手足が冷たくな

って来る。その内に病院で診断してもらおうと「白蠟病(振動痛)」とのこと。惣八さんは、「振動病の勲章を

もらった。」と笑いあいながら話されたが心中は穏やかでは無かったことだろう。その惣八さんにだけでなく、その

関係の仕事をする方は全国的に公害病として認定され社会問題

となったことを記憶している。

昭和57年頃「白蠟病」の治療の為に妻子三人で病院へ行ったとのことである。その事は次回で・・・



## 卒業・卒園

### おめでとう!

◎「河浦中学校卒業式」

3月13日(日)

卒業生61名、

内新合小出身者9名

◎「新合小学校卒業式」3月24日(木)

大西 美羅さん、尾崎 美月さん、倉田 明日香さん、佐々木 悠くん、松下 佑子さん、松本 紗季さん、山本 康喜くん、吉田 弘生くんの8人

◎「新合保育所卒園式」3月26日(土)

森田 葵衣ちゃん、國實 海くん、山口 翔大くんの3人

